

I. 概 要

2012年度は、公益法人改革に伴い内閣府より公益財団法人としての認定を受け、4月1日、(財)日本太鼓連盟から「公益財団法人 日本太鼓財団」に名称を変更し、設立登記を行った。

新法人初年度の事業としては、東京港区で恒例となっているチャリティコンサートを非営利団体と共催のもと開催、チャリティ募金全額は共催団体の活動に活用される。日本太鼓の普及、振興を図るため、日本太鼓全国フェスティバルを福島県郡山市で、日本太鼓全国障害者大会を静岡県御殿場市で開催した。また、卓越した技術を伝えるための事業としてシニアコンクールを石川県七尾市にて実施し、後継者の育成を図るための日本太鼓ジュニアコンクールは、内閣総理大臣賞、総務大臣賞、文部科学大臣賞の下付を受けて2013年3月に石川県金沢市で実施した。

国際交流事業は、友好団体である台湾太鼓協会が主催する台湾太鼓フェスティバルと台湾太鼓ジュニアコンクールに審査委員の派遣と大会運営に協力した。また、第15回日本太鼓ジュニアコンクールに出演するため、全ブラジル太鼓選手権大会と台湾太鼓ジュニアコンクールの優勝チームを日本に招請した。さらに、ブラジルチームは、特別講習会に参加した他、ボートレース浜名湖とブラジル関連学校で特別公演を行った。なお、海外への講師派遣については、ブラジルには現在JICAのシニアボランティアとして当財団の1級公認指導員が常駐し指導にあたっている。一方、台湾における太鼓講習会には講師を派遣し、当財団の日本太鼓資格認定制度に基づく講習会及び検定試験を実施、技術の向上に協力した。技術普及事業は、全国講習会と支部講習会の実施による技術の向上と資格検定合格者への認定、さらに学校教職員を対象とした太鼓研修会の実施と認定を推進し、技術の向上、指導者の育成に努めた。

広報事業は、会報を定期的(年4回)に発行し、財団の事業活動を周知した。さらに、日本太鼓を広く周知すべくホームページを開設しているが、これまでに海外を含めて406,827件(昨年度末362,766件)のアクセスがあった。また、日本太鼓ジュニアコンクールにおいては、前回と同様に全世界に対してネット配信を行い、出場しているブラジルと台湾を始め多くの国から反響があった。

2012年度末現在の加盟支部数、加盟団体数、会員総数及び有資格者数は、次のとおりである。

加盟支部数	45支部(41都道府県)	前年度	45支部
加盟団体数	745団体(正会員、一般会員、賛助会員)	前年度	760団体
会員総数	21,000名	前年度	22,000名
有資格者数	公認指導員 219名	前年度	215名
	技術認定員 8,066名	前年度	7,668名

事業内容は、次のとおりである。

1. 主催事業

- (1) 日本太鼓助成金交付事業の実施
- (2) 日本太鼓コンサートの実施
- (3) 日本太鼓全国フェスティバルの実施
- (4) 日本太鼓全国障害者大会の実施
- (5) 日本太鼓シニアコンクールの実施
- (6) 日本太鼓ジュニアコンクールの実施
- (7) 国際交流事業の実施
- (8) 日本太鼓技術普及事業の実施

2. 一般事業

- (1) 広報事業の実施
- (2) 協力事業の実施
- (3) 後援事業の実施
- (4) 調査研究事業の実施

Ⅱ. 総務関係

1. 理事・評議員の異動

- ・2012年4月1日に公益財団法人 日本太鼓財団として登記し、公益財団法人第1期の理事、監事、評議員が就任した。

2. 理事会の開催

・第1回理事会

日 時 2012年6月18日(月) 11:00~11:45

場 所 アークヒルズクラブ(東京都港区)

出 席 理事10名 監事2名

議決事項

第1号議案 旧法人の2011年度事業報告及び決算について

第2号議案 職員給与規程の一部改正について

第3号議案 次回評議員会の開催について

・第2回理事会

日 時 2013年3月15日(金) 11:00~12:05

場 所 アークヒルズクラブ(東京都港区)

出 席 理事9名 監事2名

議決事項

第1号議案 2013年度事業計画及び収支予算について

第2号議案 旅費規程の一部改正について

第3号議案 支部設立について

第4号議案 次回評議員会の開催について

報告事項 職務執行状況について

3. 評議員会の開催

・第1回評議員会

日 時 2012年6月18日(月) 13:30~14:15

場 所 アークヒルズクラブ(東京都港区)

出 席 評議員11名 監事2名

議決事項

第1号議案 旧法人の2011年度事業報告及び決算について

第2号議案 理事、監事及び評議員の報酬等支給基準規程の一部改正について

・第2回評議員会

日 時 2013年3月15日(金) 13:30~14:15

場 所 アークヒルズクラブ(東京都港区)

出 席 評議員8名 監事2名

議決事項

第1号議案 2013年度事業計画及び収支予算について

第2号議案 常勤役員の報酬について

報告事項 職務執行状況について

4. 各種会議の開催

代議員会

- ・第15回代議員会(会員代表45名と当財団役員で構成)

日 時 2012年7月5日(木) 13:00~15:00

場 所 笹川記念会館4階「鳳凰の間」(東京都港区)

出 席 代議員49名(本人出席36名、委任状出席3名、代理出席8名、欠席2名)
一般会員1名、支部事務局長等30名、賛助会員4社他

議事内容 2011年度事業・決算報告、2012年度事業計画並びに収支予算、その他

運営委員会

- ・第47回運営委員会(第44回技術委員会と合同開催)

日 時 2012年7月5日(木) 11:00~12:15

場 所 笹川記念会館4階第6会議室(東京都港区)

出 席 12名

議事内容 2011年度事業について、2012年度事業について(実施状況と今後の実施内容、助成金交付事業の追加決定)、日本太鼓資格認定制度について、その他(東日本大震災に関する支援について)

- ・第48回運営委員会(第46回技術委員会と合同開催)

日 時 2013年1月11日(金) 13:00~16:00

場 所 アークヒルズクラブ(東京都港区)

出 席 12名(委任状出席1名を含む)

議事内容 2012年度事業について(日本太鼓ジュニアコンクール、日本太鼓全国フェスティバル、日本太鼓全国障害者大会、日本太鼓シニアコンクールの実施状況等)、日本太鼓資格認定制度について(第5期更新研修会)、2013年度事業について(事業計画、助成金交付事業の決定)、支部の開設について

技術委員会

- ・第44回技術委員会(第47回運営委員会と合同開催)

日 時 2012年7月5日(木) 11:00~12:15

場 所 笹川記念会館4階第6会議室(東京都港区)

出 席 10名

議事内容 2011年度事業について、2012年度事業について(実施状況と今後の実施内容、助成金交付事業の追加決定)、日本太鼓資格認定制度について、その他(東日本大震災に関する支援について)

- ・第45回技術委員会(書面開催)

日 時 2012年8月23日(木)

場 所 公益財団法人 日本太鼓財団事務局(東京都港区)

出 席 10名

議事内容 日本太鼓資格認定制度について

- ・第46回技術委員会(第48回運営委員会と合同開催)
 - 日時 2013年1月11日(金) 13:00~16:00
 - 場所 アークヒルズクラブ(東京都港区)
 - 出席 10名
 - 議事内容 2012年度事業について(日本太鼓ジュニアコンクール、日本太鼓全国フェスティバル、日本太鼓全国障害者大会、日本太鼓シニアコンクールの実施状況等)、日本太鼓資格認定制度について(第5期更新研修会)、2013年度事業について(事業計画、助成金交付事業の決定)、支部の開設について

- ・第47回技術委員会
 - 日時 2013年3月24日(日)18:30~19:30
 - 場所 金沢歌劇座(石川県金沢市)
 - 出席 8名
 - 議事内容 日本太鼓ジュニアコンクールの講評について

5. 公益法人改革による公益財団法人認定の登記

公益法人改革に伴い、公益財団法人としての認定を受けるべく公益認定等委員会に対して申請し、2012年3月21日付内閣府より認定されたため4月1日付けで登記した。なお、これにより団体名を「公益財団法人 日本太鼓財団」と名称変更することとなった。

6. 主務官庁の届出等

- ・2012年6月 2011年度事業報告及び収支決算報告書の提出(文部科学大臣)
- ・2012年7月 登記事項変更登記完了届の提出(内閣府)
- ・2013年3月 2013年度事業計画及び収支予算書の提出(内閣府)

7. 外部監査の実施

永和監査法人に監査を委託し、本年度は期中監査を2013年3月12日に実施したほか、期末監査を2013年5月28日と29日に実施する。

8. 事務局

事務局を東京都港区赤坂1丁目2番2号日本財団ビル5階に置き、年度末役職員数は、常勤役員1名、職員5名、常勤嘱託1名の計7名である。

Ⅲ. 事業関係

1. 主催事業

(1) 日本太鼓助成金交付事業の実施

日本太鼓に係る活動の普及、振興を図るため太鼓団体の行う講習会、演奏会、国際交流等の事業に対し運営委員会に諮り、規程に基づき助成金を交付した。参加者総数は21,097名(観客14,038名、出演者等7,059名)であった。

事業数 35 事業(1 事業 20 万円)
交付金 1 事業 200,000 円(総額 7,000,000 円)
内 訳 教職員太鼓研修会 6 事業(認定者 143 名、5 級 120 名、4 級 23 名)
一般事業 29 事業
(講習会 4、ジュニアコンクール・フェスティバル・海外事業等 25)

<教職員太鼓研修会>6 事業

1) 宮崎県教職員太鼓研修会 (申請団体:宮崎県支部)

開催期日 2012 年 6 月 24 日(日)
開催場所 高鍋町中央公民館(宮崎県高鍋町)
主 催 日本太鼓財団宮崎県支部
対 象 者 36 名(受講者 12 名、講師スタッフ等 24 名)* 5 級 10 名、4 級 2 名認定
事業費総額 254,000 円

2) 群馬県教職員太鼓研修会 (申請団体:群馬県支部)

開催期日 2012 年 7 月 29 日(日)
開催場所 伊勢崎市あずまホール(群馬県伊勢崎市)
主 催 日本太鼓財団群馬県支部
対 象 者 24 名(受講者 15 名、講師スタッフ等 9 名)* 5 級 9 名、4 級 6 名認定
事業費総額 257,570 円

3) 栃木県教職員太鼓研修会 (申請団体:栃木県支部)

開催期日 2012 年 8 月 19 日(日)
開催場所 宇都宮市清原体育館(栃木県宇都宮市)
主 催 日本太鼓財団栃木県支部
対 象 者 79 名(受講者 61 名、講師スタッフ等 18 名)* 5 級 58 名、4 級 3 名認定
事業費総額 390,734 円

4) 島根県教職員太鼓研修会 (申請団体:島根県支部)

開催期日 2012 年 8 月 20・21 日(月火)
開催場所 出雲市佐田スポーツセンター(島根県出雲市)
主 催 日本太鼓財団島根県支部
対 象 者 31 名(受講者 11 名、講師スタッフ等 20 名)* 5 級 10 名、4 級 1 名認定
事業費総額 225,830 円

5) 宮城県教職員太鼓研修会 (申請団体:宮城県支部)

開催期日 2012 年 8 月 25 日(土)
開催場所 河北総合センタービックバン(宮城県石巻市)
主 催 日本太鼓財団宮城県支部
対 象 者 46 名(受講者 28 名、講師スタッフ等 18 名)* 5 級 21 名、4 級 7 名認定
事業費総額 381,046 円

- 6) 長野県教職員太鼓研修会 (申請団体:長野県支部)
 開催期日 2012年11月23日(金祝)
 開催場所 御諏訪太鼓会館(長野県岡谷市)
 主催 日本太鼓財団長野県支部
 対象者 26名(受講者16名、講師スタッフ等10名)*5級12名、4級4名認定
 事業費総額 287,940円

<日本太鼓講習会(海外含む)>5事業

- 1) 第53回日本太鼓支部講習会 (申請団体:道西支部)
 開催期日 2012年5月26・27日(土日)
 開催場所 ほっとかんアリーナ(北海道岩見沢市)
 主催 日本太鼓財団北海道道西支部
 対象者 32名(受講者21名、講師スタッフ等11名)
 *5級14名、締太鼓5名(3名受験合格)、講習内検定2名
 事業費総額 476,887円
- 2) 第54回日本太鼓支部講習会 (申請団体:長野県支部)
 開催期日 2012年6月9・10日(土日)
 開催場所 箕輪町文化センター(長野県箕輪町)
 主催 日本太鼓財団長野県支部
 対象者 143名(受講者79名、講師スタッフ等64名)
 *5級39名、4級18名、3級17名(全員合格)、講習内検定5名
 事業費総額 773,500円
- 3) 第6回台湾太鼓講習会 (申請団体:台湾太鼓協会)
 開催期日 2012年7月7・8日(土日)
 開催場所 桃園復興郷青年活動センター(台湾桃園県)
 主催 台湾太鼓協会
 対象者 176名(受講者157名、講師スタッフ等19名)
 *5級63名、4級77名、3級17名(以上全員合格)
 事業費総額 1,661,070円 (NT\$638,876)
- 4) 第55回日本太鼓支部講習会 (申請団体:山梨県支部)
 開催期日 2012年7月14・15日(土日)
 開催場所 富士川町ますほ文化ホール(山梨県富士川町)
 主催 日本太鼓財団山梨県支部
 対象者 94名(受講者55名、講師スタッフ等39名)
 *5級27名、4級11名、3級8名(全員合格)、講習内検定9名
 事業費総額 770,480円
- 5) 第56回日本太鼓支部講習会 (申請団体:東京都支部)
 開催期日 2013年2月16・17日(土日)
 開催場所 日本財団ビル(東京都港区)
 主催 日本太鼓財団東京都支部
 対象者 118名(受講者70名、講師スタッフ等48名)
 *5級35名、4級17名、3級12名(全員合格)、講習内検定6名
 事業費総額 985,530円

<日本太鼓ジュニアコンクール・フェスティバル等>24事業

- 1) 第5回関八州太鼓まつり (申請団体:日本太鼓財団関東地区協議会)
 開催期日 2012年4月8日(日)
 開催場所 大田区民ホールアブリコ(東京都大田区)
 主催 日本太鼓財団東京都支部
 対象者 1,041名(観客731名、出演・スタッフ等310名)
 事業費総額 1,512,400円

- 2) 金沢百万石まつり (申請団体:石川県支部)
 開催期日 2012年6月2日(土)
 開催場所 金沢市木ノ新保町(屋外) 金沢駅 鼓門前(石川県金沢市)
 主催 日本太鼓財団石川県支部
 対象者 1,210名(観客1,000名、出演・スタッフ等210名)
 事業費総額 729,870円
- 3) 群馬県太鼓連合結成10周年記念演奏会 (申請団体:群馬県支部)
 開催期日 2012年6月24日(日)
 開催場所 みかぼみらい館(群馬県藤岡市)
 主催 日本太鼓財団群馬県支部
 対象者 1,156名(観客902名、出演・スタッフ等254名)
 事業費総額 1,125,380円
- 4) 東日本復興支援 感謝太鼓まつり (申請団体:東北太鼓連合)
 開催期日 2012年7月1日(日)
 開催場所 登米総合体育館(宮城県登米市)
 主催 日本太鼓財団宮城県支部
 対象者 2,200名(観客1,700名、出演・スタッフ等500名)
 事業費総額 1,974,429円
- 5) 室蘭市市制90年開港140年記念事業「北海道和太鼓サミット」 (申請団体:道南支部)
 開催期日 2012年7月8日(日)
 開催場所 室蘭市文化センター(北海道室蘭市)
 主催 日本太鼓連盟北海道道南支部
 対象者 940名(観客700名、出演・スタッフ等240名)
 事業費総額 4,047,607円
- 6) 第1回全九州和太鼓サマースクール (申請団体:大分県支部)
 開催期日 2012年7月21・22日(土日)
 開催場所 湯布院自然の家 ゆふの丘プラザ(大分県由布市)
 主催 日本太鼓財団大分県支部、全九州太鼓連合
 対象者 259名(受講者186名・講師スタッフ等73名)
 事業費総額 1,474,144円
- 7) 能登太鼓研究会 (申請団体:石川県支部)
 開催期日 2012年7月21・22日(土日)
 開催場所 のとふれあい文化センター(石川県穴水町)
 主催 日本太鼓財団石川県支部
 対象者 50名(受講者40名、講師スタッフ等10名)
 事業費総額 557,943円
- 8) 日本太鼓ジュニアコンクール秋田県大会 (申請団体:秋田県支部)
 開催期日 2012年9月9日(日)
 開催場所 秋田ふるさと村ドーム劇場(秋田県横手市)
 主催 日本太鼓財団秋田県支部
 対象者 1,401名(観客1,007名、出演・スタッフ等394名)
 事業費総額 540,178円
- 9) 東北太鼓フェスティバル (申請団体:青森県支部)
 開催期日 2012年9月17日(月祝)
 開催場所 三沢市公会堂(青森県三沢市)
 主催 日本太鼓財団青森県支部
 対象者 500名(観客300名、出演・スタッフ等200名)
 事業費総額 938,000円

- 10) 第2回佐賀県ジュニア太鼓フェスティバル (申請団体:佐賀県支部)
 開催期日 2012年10月21日(日)
 開催場所 佐賀市文化会館(佐賀県佐賀市)
 主催 日本太鼓財団佐賀県支部
 対象者 766名(観客数436名、出演・スタッフ等330名)
 事業費総額 696,000円
- 11) 第1回茨城県郷土芸能継承者、育成者、太鼓コンクール (申請団体:茨城県支部)
 開催期日 2012年10月28日(日)
 開催場所 筑西市明野公民館イルブリランテ(茨城県筑西市)
 主催 日本太鼓財団茨城県支部
 対象者 834名(観客580名、出演スタッフ等254名)
 事業費総額 599,000円
- 12) 2012岐阜県太鼓まつり (申請団体:岐阜県支部)
 開催期日 2012年10月28日(日)
 開催場所 郡上市美並町日本まん真ん中センター(岐阜県郡上市)
 主催 日本太鼓財団岐阜県支部
 対象者 744名(観客600名、出演スタッフ等144名)
 事業費総額 553,715円
- 13) 日本太鼓ジュニアコンクール広島県大会 (申請団体:広島県支部)
 開催期日 2012年11月4日(日)
 開催場所 広島市青少年センター(広島県広島市)
 主催 日本太鼓財団広島県支部
 対象者 356名(観客250名、出演・スタッフ等106名)
 事業費総額 294,265円
- 14) 第3回台湾太鼓ジュニアコンクール・第5回台湾太鼓フェスティバル (申請団体:台湾太鼓協会)
 開催期日 2012年11月4日(日)
 開催場所 員林演芸館(台湾彰化縣)
 主催 台湾太鼓協会
 対象者 2,239名(観客1,489名、出演・スタッフ等750名)
 事業費総額 1,723,762円(NT\$563,104)
- 15) 第5回台湾太鼓フェスティバル参加・交流事業 (申請団体:宮崎県支部)
 開催期日 2012年11月4日(日)
 開催場所 員林演芸館(台湾彰化縣)
 主催 日本太鼓財団宮崎県支部
 対象者 13名(太鼓研修センター響)
 事業費総額 1,318,200円
- 16) 椎葉平家まつり in 鼓どんどん～九州北部豪雨災害復興支援～ (申請団体:宮崎県支部)
 開催期日 2012年11月10日(土)
 開催場所 椎葉巖島神社内相撲場(宮崎県椎葉村)
 主催 日本太鼓財団宮崎県支部
 対象者 429名(観客304名、出演・スタッフ125名)
 事業費総額 377,607円
- 17) 第15回日本太鼓ジュニアコンクール富山県大会 (申請団体:富山県支部)
 開催期日 2012年11月11日(日)
 開催場所 小矢部市クロスランド小矢部(富山県小矢部市)
 主催 日本太鼓財団富山県支部
 対象者 510名(観客300名、出演・スタッフ等210名)

- 事業費総額 1,521,500 円
- 18) 日本太鼓ジュニアコンクール道央大会 (申請団体:道央支部)
 開催期日 2012年11月18日(日)
 開催場所 江別市大麻公民館えぼあホール(北海道江別市)
 主催 日本太鼓財団北海道道央支部
 対象者 401名(観客数288名、出演・スタッフ等113名)
 事業費総額 408,617円
- 19) 道西支部設立10周年記念演奏会 (申請団体:道西支部)
 開催期日 2012年11月23日(金祝)
 開催場所 岩見沢市民会館まなみーる(北海道岩見沢市)
 主催 日本太鼓財団北海道道西支部
 対象者 700名(観客数450名、出演スタッフ等250名)
 事業費総額 632,000円
- 20) 和太鼓ヤングフェスティバル in 兵庫 (申請団体:兵庫県支部)
 開催期日 2012年11月25日(日)
 開催場所 三田市郷の音ホール(兵庫県三田市)
 主催 日本太鼓財団兵庫県支部
 対象者 410名(観客150名、出演スタッフ等260名)
 事業費総額 514,578円
- 21) 第15回日本太鼓ジュニアコンクール大阪府大会 (申請団体:大阪府支部)
 開催期日 2012年11月25日(日)
 開催場所 大阪市立浪速区民センター(大阪府大阪市)
 主催 日本太鼓財団大阪府支部
 対象者 594名(観客430名、出演スタッフ等164名)
 事業費総額 272,780円
- 22) 東日本大震災復興支援和太鼓フェスティバル「響け!和太鼓!芳賀の空へ!」
 (申請団体:栃木県支部)
 開催期日 2013年1月27日(日)
 開催場所 芳賀町民会館(栃木県芳賀町)
 主催 日本太鼓財団栃木県支部
 対象者 950名(観客719名、出演・スタッフ等231名)
 事業費総額 826,853円
- 23) 第7回全九州日本太鼓ジュニアコンクール (申請団体:全九州太鼓連合)
 開催期日 2013年1月20日(日)
 開催場所 宮崎市民文化ホール(宮崎県宮崎市)
 主催 日本太鼓財団宮崎県支部、全九州太鼓連合
 対象者 2,120名(観客1,422名、出演・スタッフ等698名)
 事業費総額 3,230,000円
- 24) 雷童たいこ大会 (申請団体:福井県支部)
 開催期日 2013年2月17日(日)
 開催場所 越前市いまだて芸術館(福井県越前市)
 主催 日本太鼓財団福井県支部
 対象者 469名(観客280名、出演・スタッフ等189名)
 事業費総額 540,859円

(2) 日本太鼓コンサートの実施

広く日本太鼓の周知啓蒙を図るため、政・官・財界・在日公館及び各分野のオピニオンリーダーを対象に、日本の伝統文化である日本太鼓のコンサートを開催した。

今年度は、(社福)日本介助犬協会(橋本久美子会長)に対する支援のためにチャリティ募金を行った。

名 称	第16回日本太鼓チャリティ・コンサート(日本財団助成事業)
期 日	2012年6月5日(火)
会 場	草月ホール(東京都港区)
入場者	300名(全席招待:在日各国大使館、政財界、音楽界などの関係者を招待)
主 催	公益財団法人 日本太鼓財団
共 催	(社福) 日本介助犬協会(手や足に障害のある方の日常生活のお手伝いをする介助犬育成の事業等を行う)
後 援	日本財団、日本音楽財団
出 演	6団体 福島県合同チーム(福島)、氷上共鳴会 氷上太鼓(岩手)、打鼓音(神奈川) 輪島・和太鼓 虎之介(石川・第14回日本太鼓ジュニアコンクール優勝チーム)、 佐藤貞夫(福井・越前権兵衛太鼓)*第8回シニアコンクール準名人位、 長谷川義(大分・ゆふいん源流太鼓)*第8回シニアコンクール名人
募金額	1,034,837円(日本介助犬協会へのチャリティ金額)

(3) 日本太鼓全国フェスティバルの実施

日本各地及び海外で活躍している太鼓団体が一堂に会し、広く太鼓演奏を披露し、日本太鼓の普及、振興を図るとともに技術の向上並びに団体間の交流を促進するため開催した。

今年度は、福島県郡山市において福島民報社との共催の下、全国から優秀チームを選抜して行った。

名 称	第16回日本太鼓全国フェスティバル(日本財団助成事業)
期 日	2012年9月30日(日)
会 場	郡山ユラックス熱海(福島県郡山市)
入場者	2,000名
主 催	公益財団法人 日本太鼓財団
共 催	福島民報社
主 管	東北太鼓連合、日本太鼓財団福島県支部
後 援	文化庁、福島県、福島県教育委員会、郡山市、郡山市教育委員会、 NHK福島放送局、ラジオ福島、福島テレビ、福島中央テレビ、 福島放送、テレビユー福島、福島FM
協 賛	日本財団
入場料	前売券 大人 2,500円、当日券3,000円(来賓席を除き自由席)
出演団体	11団体(日本各地より選抜された日本太鼓チームが参加) 福島県合同チーム(福島)、蘭導(秋田)、高野右吉と秩父社中(埼玉)、 宮城県合同チーム(宮城)、御諏訪太鼓保存会(長野)、 富岳太鼓 竜神組(静岡・障害者チーム)、八丈太鼓六人会(東京)、 輪島・和太鼓 虎之介(石川・第14回日本太鼓ジュニアコンクール優勝チーム)、 長谷川義と豊の国ゆふいん源流太鼓(大分・シニアコンクール名人位)、 気仙町けんか七夕保存会(岩手)、手取亢龍太鼓保存会(石川)

(4) 日本太鼓全国障害者大会の実施

日本太鼓を音楽療育の一環として行っている知的・身体障害者チームが演奏とともに、日本太鼓との関わりについて体験活動の発表を行った。この事業は当初、富岳会が立上げ開催、その後当財団と共催している経緯から、第9回より静岡県において5年ごとに開催している。

名称	第14回日本太鼓全国障害者大会(日本財団助成事業)
期日	2012年10月21日(日)
会場	御殿場市民会館(静岡県御殿場市)
入場者	1,000名(入場無料)
主催	公益財団法人 日本太鼓財団
共催	社会福祉法人富岳会
主管	日本太鼓財団 静岡県支部
後援	厚生労働省、文化庁、静岡県、静岡県教育委員会、御殿場市、御殿場市教育委員会、社会福祉法人全国社会福祉協議会、社会福祉法人 静岡県社会福祉法人協議会、社会福祉法人 御殿場市社会福祉協議会、エイブル・アート・ジャパン
出演	知的障害、聴覚障害、視覚障害、重複障害団体 28 団体(15 府県) 出演者数 446 名(引率 128 名含む合計 574 名) 内訳 やまびこ太鼓、あだたら和太鼓(以上、福島)、新潟ろうあ万代太鼓 豊龍会(新潟)、鼓友 夢光組(富山)、石川県立明和特別支援学校龍剣太鼓、社会福祉法人南陽園ふれあい和太鼓(以上、石川)、甲州ろうあ太鼓(山梨)、諏訪養どんどん太鼓、すみれ太鼓、御諏訪太鼓保存会 湖響龍夢(以上、長野)、富岳太鼓 竜神組、金谷大井川川越し太鼓チャレンジチーム、金谷大井川川越し太鼓浜松チャレンジチーム、静岡県立静岡北特別支援学校北龍太鼓、静岡ハンディキャップ太鼓の会、遠州袋井太鼓保存会 スマイルズ、伊豆医療福祉センター どんつく(以上、静岡)、恵那のまつり太鼓、ファミリーユニット童鼓(岐阜)、京都府立与謝の海養護学校寄宿舎(京都)、豊中ろう和太鼓クラブ「鼓響」、NPO 法人視聴覚二重障害者福祉センター すまいる(大阪)、神戸ろう太鼓集団 鼓神、ひとみ太鼓(以上、兵庫)、広島市中途失聴・難聴者協会文化部和太鼓天手鼓舞(広島)、社会福祉法人同朋福祉会あそかの園 同朋太鼓(山口)、四国中央いわくら太鼓ろうあ部会 鼓龍会(愛媛)、大分県社会福祉事業団 大分県糸口学園糸口太鼓(大分)

(5) 日本太鼓シニアコンクールの実施

第9回日本太鼓シニアコンクールは、60才以上のシニア層を対象として、熟練した太鼓技術を後進に引継ぐことを目的に開催した。今回は、初めての海外からの参加となったアメリカのチームを含め、13都県から31組118名が参加した。

名称	第9回日本太鼓シニアコンクール(日本財団助成事業)
期日	2012年11月25日(日)
会場	七尾サンライフプラザ(石川県七尾市)
入場者	1,200名(入場無料)
主催	公益財団法人 日本太鼓財団、社団法人石川県太鼓連盟、財団法人石川県芸術文化協会、北國新聞社
主管	日本太鼓財団 石川県支部
後援	総務省、文化庁、石川県、七尾市、七尾市議会、七尾市教育委員会、七尾商工会議所、七尾市文化協会、和倉温泉観光協会、和倉温泉旅館協同組合、七尾ライオンズクラブ、能登わかば農業協同組合、NHK金沢放送局、テレビ金沢、北陸放送、エフエム石川、金沢ケーブルテレビネット
協力	北陸三県太鼓協会、(株)浅野太鼓楽器店
協賛	日本財団
審査委員	塩見和子(審査委員長)、江頭啓輔、橋本定則、浅野義幸、大場吉美、長谷川義 * 日本太鼓ジュニアコンクール石川県大会に出場するジュニアチームの代表者5名が演奏ごとに評価を行うが、審査対象とはしない。

出 演	13 都県及び米国より 31 組 117 名 松本敏春(石川・加賀の太鼓「無限」)、黒土 勇(福岡・久山櫓太鼓 響生会)、 助六太鼓保存会「粋打楽」(東京)、山下 良(石川・七尾豊年太鼓保存会)、 北川勝美(静岡・金谷大井川川越し太鼓)、春木謙吉(石川・輪島キリコ太鼓)、 シニアうねめ太鼓クラブ紅寿組(福島)、古賀 勝(東京・江戸の粋 寿太鼓)、 東出南弥子(石川・共栄太鼓 風雅)、和太鼓大元組いぶし(東京)、 小畑博之(福井・越前権兵衛太鼓)、和田昭男(石川・九谷太鼓)、 源通 博(富山・水舞流越中八幡太鼓保存会)、助六太鼓保存会「大銀嬢」(東京)、 山本和人(石川・加賀太鼓保存会)、野本敏章(福岡・正八幡宮飛龍八幡太鼓奉友会)、 鼓喜楽屋(香川)、ピーター・ブラウン(米国・マンハッタン太鼓&紐育太鼓愛好会)、 岩城正治(石川・加賀太鼓保存会)、奥州柴田一番太鼓(宮城)、渡辺徳太郎(福島・安 達太良太鼓保存会)、華の宴(三重)、遠藤一子(岩手・松川一の宮太鼓)、 金谷大井川川越し太鼓(静岡)、北村喜昌(石川・加賀太鼓保存会)、大森太鼓愛好会 (秋田)、林 敏三(富山・福光もちつき太鼓)、高森孝夫(石川・七尾豊年太鼓保存会)、 酒田北前太鼓振興会(山形)、寺西辰夫(石川・七尾豊年太鼓保存会)、 佐藤貞夫(福井・越前権兵衛太鼓)
審査結果	名人位：文部科学大臣賞、日本太鼓財団会長賞、石川県知事賞、北國新聞社賞、 北村喜昌(石川・加賀太鼓保存会)
	準名人(3名)
	七尾市長賞 高森孝夫(石川・七尾豊年太鼓保存会)
	(社)石川県太鼓連盟会長賞 佐藤貞夫(福井・越前権兵衛太鼓保存会)
	北國新聞社賞 源通 博(富山・水舞流越中八幡太鼓保存会)
	特別賞(12名)
	七尾市教育委員会教育長賞 野本敏章(福岡・正八幡宮飛龍八幡太鼓奉友会)
	七尾市議会 議長賞 鼓喜楽屋(香川)
	株式会社テレビ金沢賞 金谷大井川川越し太鼓(静岡)
	北陸放送株式会社賞 林 敏三(富山・福光もちつき太鼓)
	七尾市文化協会会長賞 黒土 勇(福岡・久山櫓太鼓 響生会)
	七尾商工会議所 会頭賞 酒田北前太鼓振興会(山形)
	和倉温泉観光協会会長賞 春木謙吉(石川・輪島キリコ太鼓)
	和倉温泉旅館協同組合理事長賞 大森太鼓愛好会(秋田)
	七尾ライオンズクラブ会長賞 東出南弥子(石川・共栄太鼓 風雅)
	能登わかば農業協同組合理事長賞 和太鼓大元組いぶし(東京)
	北陸三県太鼓協会会長賞 遠藤一子(岩手・松川一の宮太鼓)
	株式会社浅野太鼓楽器店賞 ピーター・ブラウン(米国・マンハッタン太鼓&紐育太鼓愛好会)

(6) 日本太鼓ジュニアコンクールの実施

第15回日本太鼓ジュニアコンクールは、太鼓界の次代を担う若者達の健全育成と後継者づくりを目的に石川県金沢市の金沢歌劇座において2013年3月24日(日)に満員となる2,000名の観客を集めて開催した。大会には、総勢415チーム4,420名の予選(予選実施34支部、支部推薦3)を勝ち抜いた18歳以下の35都道府県47チームに第9回全ブラジル太鼓選手権(ジュニア)大会の優勝チーム・天龍和太鼓と第3回台湾太鼓選手権大会の優勝チーム・葫蘆墩Smile太鼓団を加えた49チーム582名が出場。コンクールでは、太鼓の技量に加え、礼儀などの行動に至るまでを審査の対象として行われ、厳正な審査の結果、石川県代表・手取亢龍若鮎組が優勝した。また、ブラジルチームは前回大会から、台湾チームは今大会から日本チームと同様、本選出場して審査を受けた。その結果、台湾チームが3位、ブラジルチームが特別賞を受賞し、高い評価を得るとともに、日本のジュニアチームとの親睦も深めた。なお、今回も全世界に向けたインターネット配信を行い、海外でも多くの愛好家が視聴した。

名 称	第15回日本太鼓ジュニアコンクール(日本財団助成事業)
期 日	2013年3月24日(日)
会 場	金沢歌劇座(石川県金沢市)

入場者	2,000名	
主催	公益財団法人 日本太鼓財団	
主管	日本太鼓財団 石川県支部、社団法人石川県太鼓連盟	
特別協力	北國新聞社	
後援	総務省、文化庁、石川県、石川県教育委員会、金沢市、金沢市教育委員会、 日本音楽財団、(財)石川県芸術文化協会、NHK金沢放送局、テレビ金沢、 北陸放送、金沢ケーブルテレビネット、エフエム石川、金沢商工会議所	
協賛	日本財団	
協力	北陸三県太鼓協会、(株)浅野太鼓楽器店	
審査委員長	塩見和子	
審査委員	王 妙涓、岡田知之、喜多郎、西角井正大、長谷川義、古屋邦夫、渡辺貞夫	
技術委員	浅野義幸、景山道隆、鈴木孝喜、高野右吉、安江信寿、渡辺洋一、田中俊己	
入場料	前売 2,000円 当日売 2,500円	
出場団体	全国から415チーム4,420名の予選を勝ち抜いた18歳以下の47チーム(35都道府 県)、556名(予選実施34支部、支部推薦3)とブラジルチーム12名(予選参加13チ ーム156名)、台湾チーム14名(予選参加21チーム284名)49チーム582名 厚別本陣はまなす太鼓(道央)、太鼓衆 多仲や一門(道西)、厚真郷芸保存会 童 心太鼓(道南)、あそびっ鼓組“遊”(青森)、奥州水沢颯人和太鼓乃会(岩手)、高 倉薬太鼓(宮城)、やまぼと太鼓(秋田)、おおえ舟唄太鼓(山形)、山木屋太鼓(福 島)、本陣太鼓ジュニア(茨城)、和太鼓キッズゆりかご(栃木)、群馬県立藤岡中 央高等学校和太鼓部(群馬)、川越ふじ太鼓(埼玉)、大塚太鼓かずら会(千葉)、邦 楽アカデミー和太鼓大元組ジュニア(東京)、東京都立美原高等学校和太鼓部 (東京)、海老名東柏太鼓(神奈川)、源多良太鼓保存会 響(富山)、手取亢龍若鮎 組・湯涌ちびっこドコドン鼓真・福留じょんから太鼓 龍青(石川)、八ツ杉太鼓 遊心(福井)、甲斐和太鼓衆信玄太鼓・飛竜(山梨)、信濃国松川響岳太鼓子供会 (長野)、各務原太鼓保存会(岐阜)、天城連峰太鼓・富岳太鼓 風神組(静岡)、松平 わ太鼓(愛知)、津 高虎太鼓(三重)、大和の響き・京(京都)、関西福祉大学金光藤 蔭高等学校和太鼓部“鼓響”(大阪)、養父太鼓 鼓彩(兵庫)、大竹一番太鼓ジュ ニア“童夢”(広島)、掛合太鼓保存会和童(島根)、二丈絆太鼓 華組・博多おっし ょい太鼓(福岡)、不知火太鼓・大和太鼓保存会 鼓天童子(佐賀)、おおむら太鼓 連くじら太鼓(長崎)、熊本市立必由館高等学校 和太鼓部・人吉ねぶか太鼓(熊 本)、由布はさま太鼓(大分)、太鼓研修センター「響」・轟太鼓道場・華太鼓かんな の会「ふじ組」(宮崎)、火の神乙女太鼓「爽」・山川ツマベニ少年太鼓(鹿児島)、 天龍和太鼓(ブラジル)、葫蘆墩Smile太鼓團(台湾)	
特別出演	輪島・和太鼓虎之介(第14回大会優勝チーム・石川)	
審査結果	優 勝・内閣総理大臣賞	手取亢龍若鮎組(石川)
	準優勝・総務大臣賞・石川県知事賞	信濃国松川響岳太鼓子供会(長野)
	文部科学大臣賞	葫蘆墩Smile太鼓團(台湾)
	第3位・北國新聞社賞	葫蘆墩Smile太鼓團(台湾)
	第4位	火の神乙女太鼓 爽(鹿児島)
	第5位	轟太鼓道場(宮崎)
	特別賞	
	金沢市長賞	天龍和太鼓(ブラジル)
	石川県議会議長賞	山川ツマベニ少年太鼓(鹿児島)
	(社)石川県太鼓連盟賞	天城連峰太鼓(静岡)
	日本太鼓財団石川県支部賞	熊本市立必由館高等学校 和太鼓部(熊本)
	テレビ金沢賞	おおむら太鼓連くじら太鼓(長崎)
	北陸放送(株)賞	由布はさま太鼓(大分)
	金沢ケーブルテレビネット(株)賞	二丈絆太鼓 華組(福岡)
	金沢商工会議所賞	大和太鼓保存会 鼓天童子(佐賀)
	北陸三県太鼓協会賞	人吉ねぶか太鼓(熊本)
	株式会社浅野太鼓楽器店賞	山木屋太鼓(福島)

ブラジル太鼓協会賞
台湾太鼓協会賞
日本太鼓財団特別賞
日本太鼓財団特別賞

養父太鼓 鼓彩(兵庫)
由布はさま太鼓(大分)
天龍和太鼓(ブラジル)
葫蘆墩Smile太鼓團(台湾)

(7) 国際交流事業の実施

2012 年度の国際交流事業は、ブラジルと台湾のジュニアチームの招請事業と台湾における講習会及び台湾太鼓フェスティバル&ジュニアコンクールの実施に協力した。

招請事業は、石川県金沢市で行われた第 15 回日本太鼓ジュニアコンクールに併せて実施した。今回は、第 9 回全ブラジル太鼓選手権大会(出場 13 チーム 156 名)にて優勝した天龍和太鼓、第 3 回台湾太鼓ジュニアコンクール(出場 21 チーム 284 名)にて優勝した葫蘆墩 smile 太鼓團を招請した。また、ブラジルチームは、特別講習会に参加して古屋邦夫、渡辺洋一両氏の指導を受けた後にボートレース浜名湖と静岡県浜松市のブラジル人学校において公演を行った。なお、ジュニアコンクールでは全世界に対しネット配信を行い、出場したブラジル、台湾を始め海外でも多くの愛好家が視聴した。

海外への講師派遣は、ブラジルには現在 JICA のシニアボランティアとして当財団の 1 級公認指導員が常駐し指導にあっている。一方、台湾における太鼓講習会には講師を派遣し、当財団の日本太鼓資格認定制度に基づく講習会及び検定試験を実施、技術の向上に協力した。また、友好団体である台湾太鼓協会が主催する台湾太鼓フェスティバルと台湾太鼓ジュニアコンクールに日本の太鼓チームを派遣したほか審査委員の派遣と大会運営に協力した。

○台湾太鼓ジュニアコンクール&フェスティバル 太鼓ファンド(特別基金)事業

期 間 2012年11月1日(木)～5日(月)
派遣地 台湾
派遣者 長谷川義(副会長)、中西由郎(常務理事)、
大澤和彦(事務局長)、印出公平(事業課長)
開催日 11月4日(日)
会 場 員林演芸廳(彰化縣員林)
観 客 1,100名

<第 3 回台湾太鼓ジュニアコンクール>

出演団体(出演順) 21チーム284名

樂波太鼓撒母耳團(台中市)、泰山太鼓團澄組(新北市)、福龜國小太鼓團(南投市)、義學國小太鼓團(新北市)、内政部中區兒童之家太鼓團(台中市)、民權國小十鼓隊(彰化縣)、泰山太鼓團(新北市)、千阜旋風少年太鼓團(彰化縣)、迦摩瓏太鼓團(桃園縣)、花壇國小太鼓團(彰化縣)、天祥賞識太鼓團(台中市)、千阜龍虎少年太鼓團(彰化縣)、葫蘆墩Smile太鼓團(台中市)、ひろか太鼓團(台北市)、勁太鼓(屏東市)、愛伯特太鼓團(台中市)、竹南佳興太鼓團(苗栗縣)、靚太鼓(彰化縣)、西門少年太鼓隊(彰化縣)、溪南國小太鼓團(南投縣)、二林國小太鼓隊(彰化縣)
特別出演 太鼓研修センター「響」と橘太鼓「響座」(宮崎)

審査委員長 長谷川義(日本太鼓財団副会長)
審査委員 中西由郎(日本太鼓財団常務理事)、岩切邦光(全九州太鼓連合会長)、
鈴木明(台北日本人學校校長)、周 恭平(台北演奏家連盟音楽總監)、
岡田健一(日本交流協会台北事務所総務部長)
蔡 哲明(國立台灣交響樂團打楽器首席)

審査結果 優 勝：葫蘆墩Smile太鼓團(台中市)
第 2 位：勁太鼓(屏東市)
第 3 位：愛伯特太鼓團(台中市)
特別賞
泰山太鼓團澄組(新北市・日本太鼓財団賞)、迦摩瓏太鼓團(桃園縣・浅野太鼓賞)
ひろか太鼓團(台北市)、靚太鼓(彰化縣)、溪南國小太鼓團(南投縣)、千阜旋風少年太鼓團(彰化縣) 天祥賞識太鼓團(台中市)

*靚太鼓(彰化縣)は、地元の少年刑務所に入所中の女性だけの太鼓チームで法務大臣の許可を得て出場し、特別賞を受賞した。

<第5回台湾太鼓フェスティバル>

出演団体(出演順) 17チーム245名

陸軍官校戦鼓隊(屏東縣)、ひろか太鼓團(台北市)、墩厚郷情太鼓團(彰化縣)、竹南山佳太鼓團(苗栗縣)、婆婆媽媽太鼓團(台中市)、泰山太鼓團(台北市)、樂波太鼓-以斯帖團(台中市)、西門少年太鼓隊(彰化縣)、千阜寂之流太鼓團(彰化縣)、樂波太鼓-撒母耳團(台中市)、葫蘆墩Smile太鼓團(台中市)、天頼太鼓團(南投市)、南崁安德笙太鼓團(桃園縣)、愛伯特太鼓團(台中市)、修平科大HSUT熱血青年和太鼓團(台中市)、迦摩瓏太鼓團(桃園縣)、天祥太鼓團(台中市)

特別出演 太鼓研修センター「響」&橘太鼓「響座」(宮崎)

*台湾太鼓協会と全九州太鼓連合との協議により、双方のコンクールに代表チームが出場することになった。始めてとなる今回は、全九州・日本太鼓ジュニアコンクールの優勝チームである太鼓研修センター「響」(宮崎)が参加、台湾の優勝チームは日本の全国大会に出場することから、準優勝の勁太鼓(屏東市)が全九州日本太鼓ジュニアコンクールに招請されている。

○台湾太鼓指導者派遣

太鼓ファンド(特別基金)事業

期 間 2012年7月6日(金)~9日(月)

派遣地 台湾

派遣者 印出公平(事業課長)

講 師 古屋邦夫、松枝明美、渡辺徳太郎(以上、財団派遣)

高島奈々、高島笑美、吉岡賢次(以上、自費参加:全て1級公認指導員)

野方嘉孝(2級公認指導員:講習内検定)

講習会 7月7日(土)11:00-17:30・8日(日)09:00-16:30

会 場 救國團復興青年活動中心(桃園縣復興郷)

受講者 157名(3級17名受講、4級77名受講、5級63名受講)

(8)日本太鼓技術普及事業の実施

日本太鼓技術普及事業は、技術の向上を図るため日本太鼓全国講習会を3回、日本太鼓支部講習会を4回実施した。また、これら講習会に併せて指導員としての資格について認定する「公認指導員」と奏者としての技術水準の資格について認定する「技術認定員」の認定試験を資格認定規程に基づき実施した。合わせて、文部科学省の学習指導要領が改正され日本太鼓などの和楽器を授業に取り入れることとなったのを受け、学校教職員を対象とした太鼓研修会を6回実施し、参加者を技術認定員(1回目5級、2回目4級)に認定した。

なお、公認指導員の更新の条件となっている3年に1度の更新研修会を2012年度において4回実施し、220名の該当者中、181名が更新を終了した。39名の欠席者の対応については2013年度の委員会において協議する。

○公認指導員(2012年度現在の認定者)

運営委員会及び技術委員会で規定に基づき慎重に審議した結果、1級公認指導員3名(大阪1名、佐賀2名)、3級公認指導員4名(北海道1名、三重1名、栃木1名、静岡1名)が認定された。

*この結果、公認指導員の現在数は219名となった。(内訳は次のとおり)

特別公認指導員		前年度	1名
1級公認指導員	44名		41名
2級公認指導員	45名		46名
3級公認指導員	130名		127名
合計	219名		215名

○ 技術認定員(2012年度現在の認定者)

検定試験の実施

2012年度は講習会並びに教職員研修会における認定の結果、下記のとおりとなった。

1級技術認定員	89名	前年度	84名
2級技術認定員	206名		191名
3級技術認定員	832名		756名
4級技術認定員	1,581名		1,555名
5級技術認定員	5,358名		5,082名
合計	8,066名		7,668名

*知的・身体障害者資格取得者は計52名(上記に含む)

(3級公認指導員1名、3級技術認定員4名、4級15名、5級32名)

<参考>

海外での資格認定員数は、技術認定員計1,258名(ブラジル819名、台湾439名)

<全国講習会> 3回

受講料 大人10,000円(会員9,000円)、子供(中学生以下)5,000円(会員4,500円)

講師は、全員1級公認指導員

*全会場共通

①第44回日本太鼓全国講習会

期 日	2012年7月21日(土)・22日(日)		
会 場	大東コミュニティセンター(岩手県一関市)		
主 催	公益財団法人 日本太鼓財団		
主 管	日本太鼓財団 岩手県支部、磐井太鼓同窓会		
後 援	文化庁、岩手県教育委員会、岩手県芸術文化協会、一関市、一関市教育委員会、日本財団、岩手日報社、岩手日日新聞社		

受講者総数 127名 内訳会員(大人71名・子供46名) 一般(大人6名・子供4名)

講座・講師・受講者数

専門講座	大太鼓講座(単式単打法)	龍 連山	11名
	八丈太鼓講座(単式複打法)	菊池 修	9名
	蘭導講座(複式複打法)	鈴木 孝喜	23名
基本講座	総合指導	古屋 邦夫(技術委員長)	
	3級基本講座	安江 信寿	24名
	4級基本講座	渡辺徳太郎	6名
	5級基本講座(初心者講座)	松枝 明美	54名

検定員 古屋邦夫、安江信寿、渡辺徳太郎、松枝明美

検定結果 95名受験(83名認定)

1級検定	4名受験	認定なし(合格者4名)
2級検定	13名受験	5名認定(合格者10名)
3級検定	24名受験	24名認定
4級検定	6名受験	6名認定
5級検定	48名受験	48名認定

講習内検定参加者 1級技術認定員2名

更新研修会参加者 公認指導員 66名(講師含む)

②第45回日本太鼓全国講習会

期 日	2012年11月17日(土)・18日(日)		
会 場	ホテル郡上八幡(岐阜県郡上市)		
主 催	公益財団法人 日本太鼓財団		
主 管	日本太鼓財団 岐阜県支部		
後 援	文化庁、岐阜県、岐阜県教育委員会、郡上市、郡上市教育委員会、日本財団 北陸三県太鼓協会		
受講者総数	126名 内訳会員(大人70名・子供41名)、一般(大人7名)、一日受講(会員大人8名)		
講座・講師・受講者数			
専門講座	三ツ打ち太鼓講座(複式単打法)	河合 睦夫	17名
	大江戸助六太鼓講座(単式複打法)	小林 正道	12名
	秩父屋台囃子講座(複式複打法)	高野 右吉	20名
基本講座	総合指導	古屋 邦夫(技術委員長)	
	3級基本講座	安江 信寿	9名
	4級基本講座	若山 雷門	9名
	5級基本講座(初心者講座)	景山 道隆、渡辺 洋一	59名
検定員	古屋邦夫、安江信寿、若山雷門、渡辺洋一、景山道隆		
検定結果	総計 98名受験(79名認定)		
	1級検定	12名受験	5名認定(合格者11名)
	2級検定	16名受験	4名認定(合格者10名)
	3級検定	9名受験	9名認定
	4級検定	9名受験	9名認定
	5級検定	52名受験	52名認定
講習内検定参加者	2級公認指導員3名、3級公認指導員2名、1級技術認定員3名、認定検定1名 更新研修会参加者64名(講師含む)		

③第46回日本太鼓全国講習会

期 日	2013年2月23日(土)・24日(日)		
会 場	新富町文化会館(宮崎県新富町)		
主 催	公益財団法人 日本太鼓財団		
主 管	全九州太鼓連合、日本太鼓財団 宮崎県支部		
後 援	文化庁、宮崎県、新富町、新富町教育委員会、日本財団、宮崎日日新聞社		
受講者総数	185名 内訳 会員(大人72名・子供88名)、一般(大人8名・子供17名) 受講者の内台湾(受講者34名・付添4名)、シンガポール(受講者1名)		
講座・講師・受講者数			
専門講座	三ツ打ち太鼓講座(複式単打法)	河合 睦夫	17名
	助六太鼓講座(単式複打法)	今泉 豊	14名
	締太鼓講座(単式単打法)	長谷川 義	46名
基本講座	総合指導	古屋 邦夫(技術委員長)	
	3級基本講座	安江 信寿	18名
	4級基本講座	若山 雷門	31名
	5級基本講座(初心者講座)	田中 俊己	59名
検定員	古屋邦夫、安江信寿、若山雷門、田中俊己		
検定結果	総計 163名受験(合格163名、認定124名)		
	1級検定	14名受験	3名認定(合格者14名)
	2級検定	42名受験	14名認定(合格者42名)
	3級検定	18名受験	18名認定
	4級検定	30名受験	30名認定
	5級検定	59名受験	59名認定
講習内検定参加者	1級技術認定員3名		
更新研修会参加者	公認指導員 40名(講師含む)		

○日本太鼓支部講習会&認定事業

①第53回日本太鼓支部講習会(北海道道西)

期 間 2012年5月26日(土)・27日(日)
会 場 幌向総合コミュニティセンター ほっとかん(北海道岩見沢市)
主 催 日本太鼓財団 北海道道西支部
協 賛 公益財団法人 日本太鼓財団
後 援 岩見沢市、岩見沢市教育委員会、日本財団
講座・講師・受講者数
総合指導 古屋 邦夫 (技術委員会委員長)
締太鼓講座 渡辺 洋一 5名受講 3名受験
5級基本講座 橋本 光司 14名受講 14名受験 14名認定
受講者総数 19名 検定受験者数17名 合格者数17名(14名認定)
検定員 古屋邦夫、橋本光司、渡辺洋一
講習内検定参加者 2級公認指導員1名、認定検定1名
更新研修会参加者 公認指導員 11名 (講師含む)

②第54回日本太鼓支部講習会(長野)

期 間 2012年6月9日(土)・10日(日)
会 場 箕輪町文化センター(長野県箕輪町)
主 催 日本太鼓財団 長野県支部
主 管 みのわ太鼓保存会
協 賛 公益財団法人 日本太鼓財団
後 援 長野県、長野県教育委員会、箕輪町、箕輪町教育委員会、日本財団
講座・講師・受講者数
総合指導 古屋 邦夫 (技術委員長)
3級基本講座 安江 信寿 17名受講 17名受験 17名認定
4級基本講座 若山 雷門 18名受講 18名受験 18名認定
5級基本講座 松枝 明美 40名受講 39名受験 39名認定
受講者総数 75名 検定受験者数74名 合格者数74名(認定)
検定員 古屋邦夫、安江信寿、若山雷門、松枝明美
講習内検定参加者
2級公認指導員2名、1級技術認定員2名、認定検定1名

③第55回日本太鼓支部講習会(山梨)

期 間 2012年7月14日(土)・15日(日)
会 場 ますほ文化ホール(山梨県富士川町)
主 催 日本太鼓財団 山梨県支部
協 賛 公益財団法人 日本太鼓財団
後 援 山梨県、山梨県教育委員会、富士川町、富士川町教育委員会、日本財団
講座・講師・受講者数
総合指導 古屋 邦夫 (技術委員長)
3級基本講座 安江 信寿 8名受講 8名受験 8名認定
4級基本講座 三浦 一浩 11名受講 11名受験 11名認定
5級基本講座 松枝 明美 28名受講 27名受験 27名認定
受講者総数 47名 検定受験者数46名 合格者数46名(認定)
検定員 古屋邦夫、安江信寿、三浦一浩、松枝明美
講習内検定参加者
2級公認指導員4名、3級公認指導員1名、1級技術認定員2名、認定検定2名

④第56回日本太鼓支部講習会(東京)

期 間 2013年2月16日(土)・17日(日)
会 場 日本財団ビル(東京都港区)
主 催 日本太鼓財団 東京都支部
協 賛 公益財団法人 日本太鼓財団
後 援 日本太鼓財団関東地区協議会、日本財団

講座・講師・受講者数

総合指導	古屋 邦夫 (技術委員長)			
3級基本講座	松枝 明美	12名受講	12名受験	12名認定
4級基本講座	渡辺徳太郎	17名受講	17名受験	17名認定
5級基本講座	渡辺 洋一	35名受講	35名受験	35名認定
受講者総数	64名	検定受験者数64名	合格者数64名(認定)	
検定員	古屋邦夫、松枝明美、渡辺徳太郎、渡辺洋一			
講習内検定参加者	2級公認指導員2名、3級公認指導員3名、1級技術認定員1名、			

(9) 日本太鼓貸与事業の実施

日本太鼓を所有しない太鼓愛好者に対して当財団の所有する太鼓を希望により貸与する。今年度は次の通り、貸与事業を行った。

期 間 2012年4月1日～2013年3月31日

保管場所 日本財団ビル地下4階倉庫(東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル内)

貸与実績 和太鼓水心会 (2012年4月1日～2013年3月31日)

*保管場所において練習を行うため、他に希望がない限り、特別に継続使用を認めている。

2. 一般事業

(1) 広報事業の実施

① 会報の発行

会報をさらに充実し、毎号 1,200 部発行、加盟団体及び各関係先に配布するとともに、ホームページに掲載した。

第 58 号(4月号)、第 59 号(7月号)、第 60 号(10月号)、第 61 号(1月号)

② 成田太鼓祭・太鼓情報発信基地

千葉県成田市の成田山新勝寺並びに参道において開催した「成田太鼓祭」において「太鼓情報発信基地」を開設した。

期 日 2012年4月15日(日)

会 場 成田山新勝寺参道(千葉県成田市)

主 催 日本太鼓財団 千葉県支部

協 力 公益財団法人 日本太鼓財団

観 客 4,353名(成田太鼓祭観客数 142,000名)*雨天のため1日開催となった。

③ ホームページの充実

事業の開催内容や会報等の情報を常時入力し、ホームページの充実を図った。

URL:<http://www.nippon-taiko.or.jp>

開設後のアクセス数は、2013年3月末日現在で海外を含めて 406,827 件(昨年度末 362,766 件)であった。今後は、海外に向けた英語版の充実を目指していくこととする。

④ テレビ・新聞・雑誌への広報活動

○日本太鼓フェスティバル、日本太鼓全国障害者大会や日本太鼓ジュニアコンクール及びシニアコンクールが新聞等で記事として広く紹介された。

○シアターテレビジョン(スカパー! ch. 262)において当財団の各種公演が定期的に放映され広く太鼓愛好者に鑑賞された。

○日本太鼓ジュニアコンクールで実施したネット配信により世界各国において視聴できるようになり、参加したブラジル及び台湾では多くの方が視聴した。

○各地において、加盟団体や財団関係者が新聞・雑誌等に数多く紹介された。

(2) 協力事業の実施

国や地方公共団体並びに関係団体が実施する6事業に対し、次のとおり積極的に協力し、日本太鼓の普及に務めた。

① 「虎ノ門一丁目琴平町会夏祭り」太鼓公演

海洋船舶ビルが加盟する同町会が行う夏祭りに、太鼓演奏の要請を受けて太鼓チームの出演協力を行った。

主 催 虎ノ門一丁目琴平町会
期 日 2012年8月10日(金)
会 場 虎ノ門一丁目ファミリーマート前路上(東京都港区)
出 演 邦楽アカデミー和太鼓大元組(東京)、和太鼓水心会(東京)
観 客 約300名

② 「第24回水心会夏祭り」太鼓公演

三越本店屋上において「水心会夏祭り」が開催されるにあたり、太鼓演奏の要請を受け、出演協力を行った。

主 催 水心会実行委員会(幹事団体・公益財団法人ブルーシ&グリーンランド財団)
期 日 2012年9月14日(金)
会 場 三越本店屋上(東京都中央区)
出 演 邦楽アカデミー和太鼓大元組(東京)、和太鼓水心会(東京)
観 客 約600名

③ 「水と音楽の祭典 IN BOAT RACE 平和島」太鼓公演

親しみやすい音楽を通じたイベントをボートレース平和島において開催することにより、気軽に来場できる施設としてアピールし、新たなファンの誘致と獲得を図ることを目的に開催したもので、太鼓演奏の要請を受け、出演協力を行った。

主 催 京急開発株式会社
期 日 2012年9月22日(土)・23日(日)
会 場 ボートレース平和島(東京都大田区)
出 演 邦楽アカデミー和太鼓大元組(東京)
観 客 約11,835名(2日間)

④ 東京ロータリークラブ新年初例会

社会に貢献する活動を行っている東京ロータリークラブの新年初例会に太鼓演奏の要請を受け、出演協力を行った。

主 催 東京ロータリークラブ
期 日 2013年1月9日(水)
会 場 帝国ホテル中2階光の間(東京都千代田区)
出 演 助六太鼓保存会(東京)
観 客 約200名

⑤ 「第7回全九州・日本太鼓ジュニアコンクール」

九州7県のジュニア優秀チームが一堂に会し、ジュニア層の発展と親睦を目的に開催された全九州ジュニアコンクールに財団賞を交付した。

主 催 全九州太鼓連合
特別協賛 公益財団法人日本太鼓財団
期 日 2013年1月20日(日)
会 場 シーガイアコンベンションセンター(宮崎県宮崎市)
観 客 2,000名
出演数 50チーム

特別出演 勁太鼓(じんたいこ) 第3回台湾太鼓ジュニアコンクール準優勝チーム
財団特別賞 霧島九面太鼓保存会 郷花(鹿児島)

⑥ 「第1回東北太鼓ジュニアコンクール」

東北6県のジュニア優秀チームが一堂に会し、ジュニア層の発展と親睦を目的に開催された東北ジュニアコンクールに財団賞を交付した。

主催 東北太鼓連合

期日 2013年2月11日(月)

会場 福島県文化センター(福島県福島市)

観客 約1,600名

出演数 22チーム

財団特別賞 あそびっ鼓組 遊(青森)

(3) 後援事業の実施

公益財団法人 日本太鼓財団の支部並びに関係団体が、日本太鼓の普及、振興を図るために実施した20の事業に対し後援を行った。

なお、全事業における参加者総数は19,821名、観客総数は334,658名であった。

4月15日(日) 成田太鼓祭(千葉県:成田山新勝寺・参道)

主催:成田太鼓祭実行委員会 参加者1,570名・観客数142,000名

4月22日(日) 第20回彩の国埼玉 桴の祭典(埼玉県:秩父ミュージアムパーク野外ステージ)

主催:埼玉県太鼓連盟 参加者280名・観客数800名

5月27日(日) 第4回佐賀県太鼓連合コンサート(佐賀県:佐賀市文化会館中ホール)

主催:日本太鼓財団佐賀県支部、佐賀県太鼓連合 参加者175名・観客数509名

7月28日(土)・29日(日) 第27回富士山太鼓まつり(静岡県:富士山交流センター)

主催:富士山太鼓まつり実行委員会 参加者520名・観客22,000名

8月13日(月)・14日(火) 第43回市民祭 岡谷太鼓まつり(長野県:岡谷市イルプラザ広場)

主催:岡谷市・岡谷市商工会議所ほか 参加者3,300名・観客数135,000名

8月19日(日) 第13回長野県障害者親睦交流太鼓発表会(長野県:諏訪市文化センター)

主催:日本太鼓財団長野県支部 参加者300名・観客300名

8月19日(日) 大森太鼓愛好会創立25周年記念・第26回秋田県太鼓フェスティバル

「保呂羽の峰に響け!太鼓の祭典」(秋田県:横手市大森体育館)

主催:同実行委員会 参加者351名・観客322名

9月17日(月) 東日本・長野県栄村震災復興支援和太鼓チャリティーコンサート

(長野県:下諏訪総合文化センター)

主催:日本太鼓財団長野県支部 参加者186名・観客数290名

9月22日(土)・23日(日) ～東北復興支援～水と音楽の祭典 in BOAT RACE 平和島

(東京都:ボートレース平和島)

主催:京急開発株式会社 参加者1,512名・観客数11,835名

9月22日～11月25日 全国幼稚園・保育園幼児音体フェスティバル2012(全国23会場)

主催:全日本幼児教育連盟 参加者9,581名・観客数16,256名

9月30日(日) 第22回石川の太鼓(石川県:内灘町文化会館)

主催:(社)石川県太鼓連盟 参加者208名・観客数496名

10月7日(日) 山形県太鼓フェスティバル(山形県酒田市:東北公益文科大学公益ホール)

主催:日本太鼓財団山形県支部 参加者158名・観客数420名

10月8日(月) 安曇野市合併7周年記念和太鼓の祭典(長野県:安曇野市豊科公民館)

主催:NPO法人安曇野音楽文化サポートネット 参加者200名・観客197名

10月21日(日) 平成24年全国太鼓フェスティバル(岩手県:陸前高田市立第一中学校体育館)

主催:全国太鼓フェスティバル実行委員会 参加者228名・観客700名

- 10月21日(日) 第10回全国太鼓の競演 in 天童 (山形県:天童市市民文化会館)
主催: 第10回全国太鼓の競演 in 天童実行委員会 参加者 72名・観客数 329名
- 11月11日(日) 第11回全国太鼓フェスティバル「太鼓エモーション」
(群馬県:藤岡市みかぼみらい館)
主催: 太鼓エモーション実行委員会他 参加者 221名・観客 854名
- 1月6日(日) 第15回心のふる里 千葉の太鼓(千葉県:四街道市文化センター)
主催: 日本太鼓財団千葉県支部他 参加者 252名・観客 900名
- 2月2日(日) 笛吹市太鼓連合「第9回太鼓フェスティバル」
(山梨県:いちのみや笛吹市桃の里ふれあい文化館)
主催: 笛吹市太鼓連合 参加者 207名 観客 350名
- 3月3日(日) 第1回ともしびコンサート (宮城県:亘理町小学校体育館)
主催: 亘理町まちづくり協議会 参加者 300名・観客 500名
- 3月17日(日) 第21回 彩の国埼玉 桴の祭典 (埼玉県:川越市民会館)
主催: 埼玉県太鼓連盟 参加者 200名・観客 600名

(4) 調査研究事業の実施

日本太鼓に関する文献・資料の収集及び日本太鼓並びに伝統芸能等の事業を視察し研究するなど調査研究事業を積極的に行った。